

神奈川県微生物検査情報

第 323 号

令和元年 11 月 20 日発行
 病原体検出は令和元年 9 月分

神奈川県衛生研究所

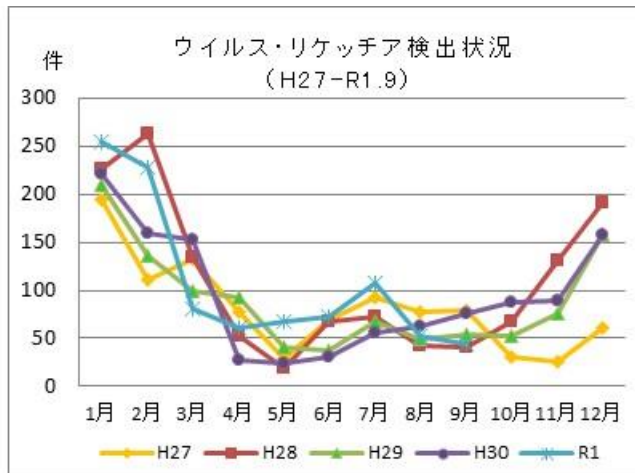
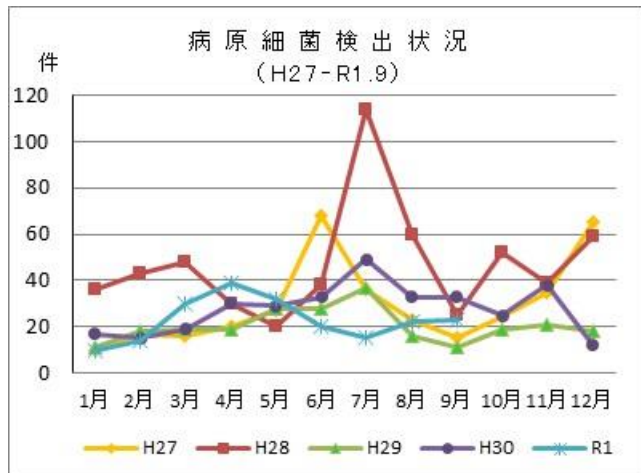
表 1 病原体検出状況(保健所等別)－令和元年 9 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				合計							
	平塚保健福祉事務所	秦野センター	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	三崎センター	鎌倉保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所		寒川町	計	小児科	インフルエンザ	眼科	基幹	その他の医療機関
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)									2							2						2
	サルモネラ O4群											1					1						1
	エロモナス キャビエ																1						1
	カンピロバクター ジェジュニ			1	1						2							4					4
	黄色ブドウ球菌																	1					1
	A群溶血レンサ球菌														1		1	11					12
	レジオネラ属菌			1													1						1
	淋菌												1				1						1
計			2	1						4	2		1		10	13						23	
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1pdm09														4	4	2	1					7
	インフルエンザ AH3																2						2
	R S																2						2
	コクサッキー A6													1		1	2						3
	コクサッキー A16													2		2	9						11
	ヒトバレコ 3													2		2							2
	麻疹															3	3						3
	アデノ 1																1						1
	アデノ 3																8						8
	アデノ(型未決定)																1						1
	ヒトヘルペス 7													1		1							1
	デング												3 (3)			3 (3)							3 (3)
計												6 (3)	7	3	16(3)	27	1					44 (3)	
合計			2	1						4	2	6 (3)	8	3	26(3)	40	1					67 (3)	

海外渡航者数は(内数)として記載

<検出状況>

9月の病原体検出数は合計67件、細菌は23件、ウイルス・リケッチアは44件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が13件、ウイルスが27件、インフルエンザ定点からウイルスが1件検出された。
- 保健所等別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—令和元年9月

	感 染 症													（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様	（依 保 菌 類 者 検 査 ） 査	合 計
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ	百 日 咳	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	淋 菌 感 染 症			
検査検体数				19	1		17	2						32	1552	1623
腸管出血性大腸菌(EHEC)				2												2
サルモネラ O4群															1	1
エロモナス キャビエ								1								1
カンピロバクター ジェジュニ														4		4
黄色ブドウ球菌								1								1
A群溶血レンサ球菌							12									12
レジオネラ属菌					1											1
淋 菌															1	1
計				2	1		12	2						4	2	23

- 腸管出血性大腸菌感染症届出関連に伴う検査で、19 検体中 2 検体から腸管出血性大腸菌 O157 が検出された。
- レジオネラ症患者 1 検体から LAMP 法でレジオネラ属菌が検出された(分離培養は不検出)。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 17 検体中 12 検体から A 群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 1 検体、T4 が 3 検体、T6 が 2 検体、T12 が 2 検体、T28 が 1 検体、TB3264 が 3 検体であった。
- 感染性胃腸炎患者 2 検体中 1 検体からエロモナス キャビエが、1 検体から黄色ブドウ球菌(エンテロトキシン A 遺伝子検出)が検出された。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、32 検体中 4 検体からカンピロバクター ジェジュニが検出された。
- 依頼検査では、1,552 検体中 1 検体からサルモネラ O4 群が、1 検体から淋菌が検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成30年9月～令和元年9月

	9月	10月	11月	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	令和元年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	6			2	60	3					1			2	6
毒素原性大腸菌(ETEC)					2 (2)										
腸管病原性大腸菌(EPEC)	5		1		11				2		2		2		6
腸管凝集性大腸菌(EA _{gg} EC)				1	2 (1)			1							1
その他の大腸菌 ※	1		1	1	4				1				1		2
サルモネラ O4群					9				1	1				1	3
サルモネラ O7群	1	2			6										
サルモネラ O8群			1		7							1	1		2
サルモネラ O9群					2										
サルモネラ O3,10群													1		1
サルモネラ 群不明					1										
腸炎ビブリオ	3				7										
エロモナス キャビエ														1	1
カンピロバクター ジェジュニ	7	6	7		49			1	11	1	5		3	4	25
カンピロバクター コリ	1	1	1		4		1	1				1	3		6
黄色ブドウ球菌			2	2	11	1		1	2	1	1	1		1	8
ウエルシュ菌			1	1	3			5	1	12					18
セレウス菌			1		1										
赤痢菌 (<i>S.boydii</i>)		1			1										
A群溶血レンサ球菌	6	12	18	4	123	6	9	19	20	17	9	8	4	12	104
マイコプラズマ ニューモニエ	1		2	1	11		1						2		3
レジオネラ属菌														1	1
レジオネラ ニューモフィラ	1	1	1		6		1					2	4		7
淋菌					1									1	1
クラミジア トラコマティス	1	2	2		12		2	2	1		2	2	1		10
合計	33	25	38	12	333 (3)	10	14	30	39	32	20	15	22	23	205

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_{gg}EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—令和元年9月

	感 染 症															食 中 毒 含 む 様 計	合 計	
	A 型 肝 炎	E 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	麻 し ん	風 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎			そ の 他
検査検体数	1			3	2	9	1	10	2	15	2		11		3	6	13	78
インフルエンザ AH1pdm09													7					7
インフルエンザ AH3													2					2
R S																2		2
コクサッキー A6										3								3
コクサッキー A16										11								11
ヒトパレコ 3																2		2
麻疹						3												3
アデノ 1								1										1
アデノ 3								8										8
アデノ(型未決定)								1										1
ヒトヘルペス 7																1		1
デング				3 (3)														3 (3)
計				3 (3)		3		10		14			9			5		44(3)

海外渡航者数は(内数)として記載

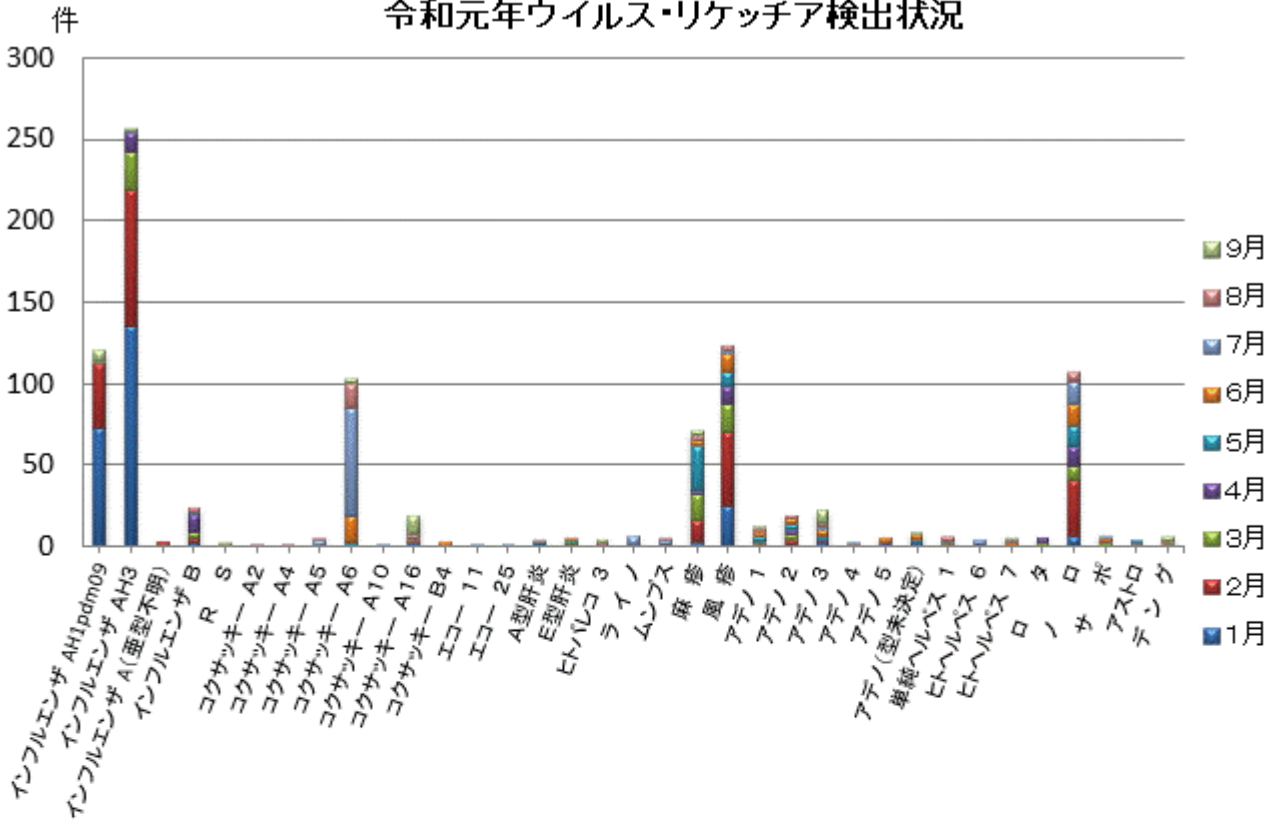
- デング熱疑い患者3例(3検体)について検査を実施したところ、デングウイルス D2 型が検出された。デングウイルスが検出された患者には海外渡航歴があった。
- 麻疹疑い患者4例(9検体)、風しん疑い患者1例(1検体)について検査を実施したところ、1例(3検体)から麻疹ウイルスが検出された。
- 咽頭結膜熱患者10例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス1型が1例、アデノウイルス3型が8例、アデノウイルス(型未決定)が1例であった。
- 手足口病患者15例中14例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A6 型が3例、コクサッキーウイルス A16 型が11例であった。
- インフルエンザ様患者7例中6例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH1pdm09 が4例、インフルエンザウイルス AH3 が2例であった。また、集団かぜ事例1集団4例のうち、3例からインフルエンザウイルス AH1pdm09 が検出された。
- RSウイルス感染疑い患者2例からRSウイルスが検出された。
- ヒトパレコウイルス感染症疑い患者1例4検体中3検体からウイルスが検出された。その内訳は、咽頭ぬぐい液からヒトヘルペスウイルス7、便および血清からヒトパレコウイルス3型であった。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)—平成 30 年 9 月～令和元年 9 月

	9月	10月	11月	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	令和元年累計
インフルエンザ AH1pdm09		1	9	63	115	73	39						1	7	120
インフルエンザ AH3	3		4	33	219	135	84	23	12	1				2	257
インフルエンザ A(亜型不明)							3								3
インフルエンザ B	1	1			227	2	3	4	11	1			3		24
R S														2	2
コクサッキー A2	3				4								1		1
コクサッキー A4	1				21								1		1
コクサッキー A5	2	1			15							4	1		5
コクサッキー A6	3		1		4					2	17	66	15	3	103
コクサッキー A9					2										
コクサッキー A10	4	1			5							1			1
コクサッキー A16	8	3	5	5	27	2	1				1	1	3	11	19
コクサッキー B4											3				3
コクサッキー B5		3			3										
エコー 3					3										
エコー 6					2										
エコー 11												1			1
エコー 25												1			1
エコー 30					3										
エンテロ A71					31										
A型肝炎	5	5 (1)	4	2	29 (1)	1				2			1		4
E型肝炎	2		1		5	1		2		1	1				5
ヒトパレコ 1												1			1
ヒトパレコ 2					2										
ヒトパレコ 3													2	2	4
ヒトパレコ 4		1			1										
ライノ		1	1		5							6			6
ムンプス					1						1	3	1		5
麻疹						3	13	16	3	27	3		3	3	71
風疹	37	65	33	24	173	25	45	17	11	9	11	2	3		123
アデノ 1	1		1		3		1	1	1	3	3		2	1	12
アデノ 2	1			3	16	1	3	3	3	3	4		2		19
アデノ 3	4	1		1	38	2	1		1	2	4	2	2	8	22
アデノ 4					1						1	1			2
アデノ 5			1		5	1			1		3				5
アデノ 6											1				1
アデノ 41				3	4										
アデノ 54			2		2										
アデノ 85					1										
アデノ(型未決定)				1	1	2			1	1	2			1	7
単純ヘルペス 1					3		1	1		1			3		6
E B					3										
サイトメガロ		1			1										
ヒトヘルペス 6		1			7	1						3			4
ヒトヘルペス 7			1	2	5						2	1	1	1	5
ロタ					4			2	3						5
ノロ	1		20	17	134	6	34	9	12	13	13	14	6		107
サボ				1	4			2	1		2	1			6
アストロ				1	1			1	1	1					3
Deng		2 (2)			5 (5)					1 (1)	1 (1)		1 (1)	3 (3)	6 (6)
オリエンチア ツツガムシ			6	1	7										
合計	76	87 (3)	89	157	1142 (6)	255	228	81	61	68 (1)	73 (1)	108	52 (1)	44 (3)	970 (6)

海外渡航者数は(内数)として記載

令和元年ウイルス・リケッチア検出状況



平成30年ウイルス・リケッチア検出状況

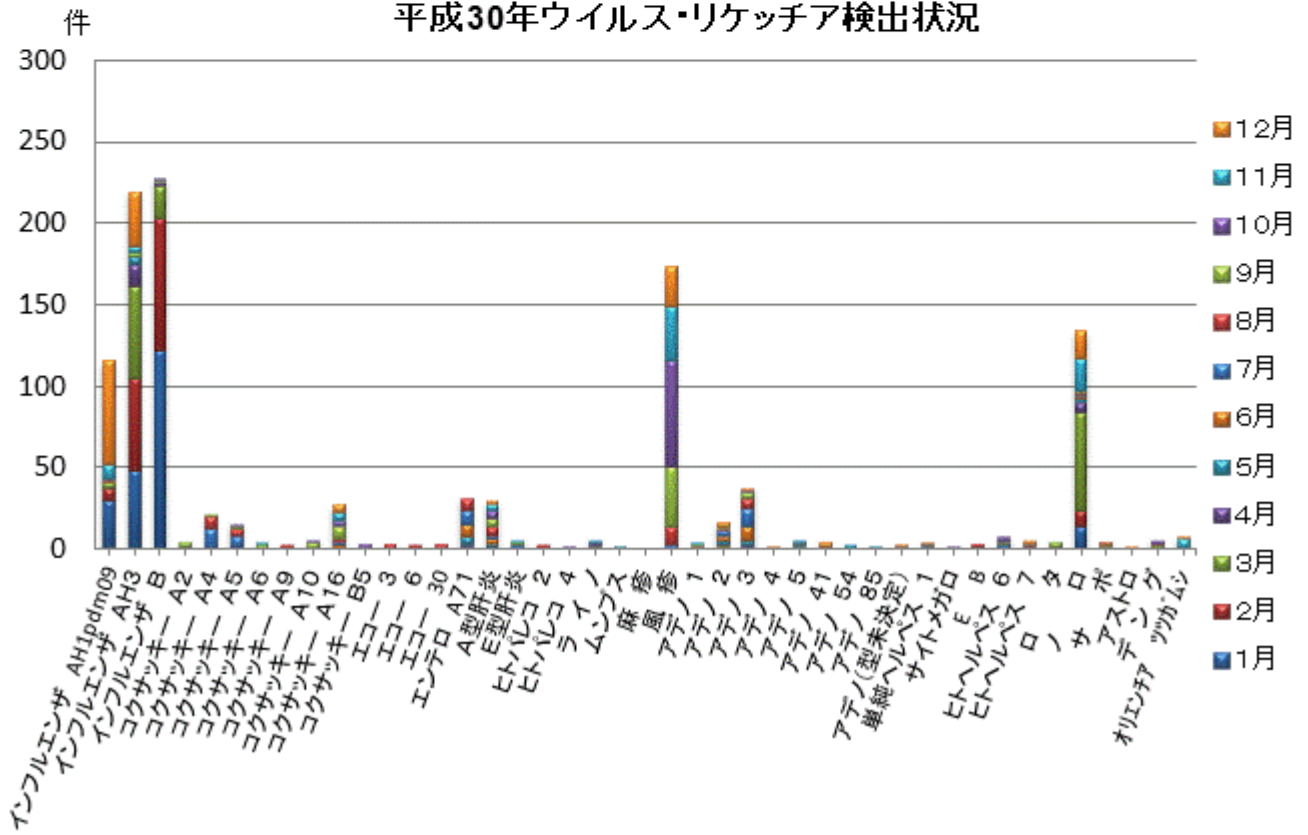


表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—令和元年9月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	9月			1-9月累計			9月				1-9月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	3	105	1	113	793	15			79	14	66	74	232	295
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群				1										
サルモネラ O7群														
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ				1										
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群												11		
レジオネラ ニューモフィラ 2群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 3群												4		
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 6群												4		
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群													1	
レジオネラ ニューモフィラ 9群													1	
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群													1	
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計				2								25		

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。